鹿児島県立鶴丸高等学校広報紙

好学愛知
自律敬愛
質実剛健

鶴信

第34号　H20．8．1

鹿児島県立鶴丸高等学校
〒890-8502　鹿児島市薬師二丁目1番1号
TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433
http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

「ならぬことはならぬ」

教頭　神田芳文

縁あって平成四年の四月から三年間、交流教員として福島県の公立高校に勤務したことがある。

福島県と言えば白虎隊で有名な会津があるところであるが、その旧会津藩には年齢に応じて躾に関する種々の教えがある。その中の一つに「什の掟」というものがあるが、その教えは、六歳から九歳までの子どもを対象としており、内容は次のようなものである。

『一、年長者の言うことに背いてはなりませぬ。
一、年長者にはお辞儀をしなければなりませぬ。
一、虚言を言うことはなりませぬ。
一、卑怯な振舞いをしてはなりませぬ。
一、弱い者をいじめてはなりませぬ。
一、戸外で物を食べてはなりませぬ。
一、戸外で婦人と言葉を交えてはなりませぬ。』

という七つの教えから成っており、最後に全てを総括するかのように『ならぬことはならぬものです』と締め括られている。『戸外で婦人と云々』という項目だけは、封建的な部分が色濃く残っており、現代に生きる者としては、時代錯誤も甚だしく、違和感もあり馴染めないところであるのだが、それ以外の教えは全て現代にも通じるものがある。奇しくもこれらの教えは、旧薩摩藩の「郷中教育」の教えの中にある『負けるな、嘘をつくな、弱い者をいじめるな』等々の教えと共通しているのであるが、「什の掟」の中でも私が特に気に留めた言葉は、「ならぬことはならぬものです」という最後の言葉である。この言葉には、いかなる理由があるにせよ「駄目なものは駄目」と妥協や甘えを許さない、有無を言わせぬ毅然とした厳しさが見て取れたので印象深く心に留めたのである。

幼い時からこの「什の掟」のような躾を受けて成長した子どもがどのように成長していったかは想像に難くない。とかく自分に甘く、この程度なら大丈夫だろうと自分勝手な判断で社会や学校のルールを無視した挙げ句、注意を受けるとふてくされたり、逆ギレしたりする者や、嘘をつくことを何とも思わなかったり、携帯電話やパソコンなどを使って弱い者いじめを陰湿な形で行ったりしている現代の風潮を見たり、聞いたりするにつけ、今更ながら昔の人の的を射た躾教育に感心しないわけにはいかない。ここでことさら性悪説を云々しようとは思わないが、人間も元来は他の動物と同じようなものであることが頭に入っていれば、小さい頃から、是は是、非は非ということを教えていく必要があるように思う。

ところで、生活面の細かいところまで、いろいろ注意をしてもらえるのは高校時代までである。大学生や社会人になると、悪い部分を目にしても周りの人間はほとんど注意をしてくれなくなる。つまり、自分の責任において世の中を渡っていかなければならなくなるのであるが、できうるならば、高校時代までに、ひとかどの分別ある大人としての良識というものぐらいは身につけておいてもらいたいものである。社会に出て、恥をかくのは自分自身である。恥をかくことがないように、自分への甘えを捨て、言い訳などの生活からも脱却して、普通のことが普通にできるように心掛けてもらいたいものである。以前にも書いたが、「個性」と「わがまま」をはき違えてもらいたくはない。中には、他人の迷惑にならなければ何をしてもいいではないかという考え方をする者も時折いるが、集団で生活をするからには、そこには必ずルールがあるのである。

夏休みを直前に控え、気も緩みがちになる頃、大いに羽を伸ばすのもいいが、『ならぬことは　ならぬものです』鶴丸生諸君、心しましょう!!

二年修学旅行

今年度の二年生の修学旅行は7月16日（水）から18日（金）の二泊三日の日程で実施された。期待に胸躍らせて、朝六時学校に集合、賑やかに一日目がスタートした。予定通りに鹿児島空港を飛び立ち、東京へ。東京に着くと早速GO鶴セミナーのスタートである。自分たちだけで慣れない土地を時間通りに移動する不安や、大先輩と対面する緊張で、当初はガチガチの状態だったようだが、先輩たちの暖かい歓迎ぶりに次第にリラックスできたようだ。鶴丸卒ということを誇りに思い、今現在充実した毎日を送っていらっしゃる先輩の一言一言に感銘を受け、満足した顔つきでホテルに戻ってくる生徒たちの姿が見られた。

その後、劇団四季で「ライオンキング」観劇。「ライオンキング」の迫力、芸術性の高さ、ストーリーの奥深さと期待していた以上の感動をもらい、本物に触れることの素晴らしさを実感できた夜となった。

旅行二日目、午前は三班に別れ、大江戸博物館、上野周辺散策、日本科学未来館で過ごした。午後は、生徒たちが一番楽しみにしていたディズニーリゾート。東京はこの夏一番の暑さとなったが、そんなことは物ともせず、八時間元気よく楽しんだ。友人との親睦を深めながら、アトラクションの懲りようやスリルに感動・興奮・満足したようだ。

旅行最終日、まず東京大学訪問。先輩方が資料を準備して出迎えてくださった。歴史と風格ある建物に感動しつつ、クラス毎に安田講堂をバックに記念撮影。その後一時間ほど大学構内を案内してもらい有名な赤門へ。その重みのある構えに東京大学の持つ重厚さを感じた。先輩たちには今回の案内や受験のときなど、本当に色色な場面でお世話になる。これだけ多くの先輩があらゆる場所で活躍していることを有り難く感謝するとともに今後は自分たちの後輩のためにと決意新たにしてくれたものと思う。その後、雷門で有名な浅草へ。最後の訪問地ということもあり、じっくりと一つ一つを楽しんでいたようだ。昼食を終え、昼食会場を借用して解団式。

その後、3日間の過密なスケジュールにも関わらず、体調を崩す生徒もおらず、順調にスケジュールをこなすことができた。この旅行で得たものを一人ひとりの進路実現や高校生活に活かしてくれることを願うとともに無事全ての行程を終えることができたことを感謝したい。

中学生日帰り体験入学

7月30日（水）・31日（木）の両日、中学生日帰り体験学習が行われ、五百七十名ほどの中学三年生が、半日ではあったが鶴丸高校で過ごした。参加した中学生たちは、職員や生徒会執行部から学校の説明を受けたあと、積極的に質問をしたり校内の設備や授業を見学するなどして高校生活への期待をふくらませていた。

志布志高校一年生体験入学

7月28～29日の二日間、志布志高校の一年生十三名が体験入学に訪れた。この体験入学は昨年から始まり今回で二回目となる。志布志高校の生徒たちは一年生のクラスで実際に夏季悠学講座を受け、本校生と二日間を共にした。志布志高校の生徒は「鶴丸生の真剣に学習に取り組む姿に刺激を受けた。これから自分たちも更に努力したい。」と感想を述べてくれた。また、本校生からも「慣れない環境に身を置きながらも、一生懸命学ぶ姿に感動した。」という声が聞かれ、互いに良い影響を受け、充実した二日間を過ごすことができたようだ。

県大会成績（ベスト8以上）

今年度も、日々練習に励む部活動生たちが、これまでの活動の集大成ともいえる県大会に挑んだ。仲間と過ごしたたくさんの思い出を糧に、これからは学業で己に勝つ喜びをぜひ味わってほしい。ここに紹介する成績は、一部であるが、これまで一生懸命部活動に取り組んできた全ての部活動生の努力を讃えたい。また、これから大会が始まる部は、ベストを尽くしてぜひ自分たちの目標を達成して欲しい。

【弓道】　女子個人　優勝　綾織　さくら

【バドミントン】男子団体　準優勝
ダブルス3位　赤石　直貴　浜ノ上　昇馬
シングルス3位　永吉　啓祐

【水泳】
女子五十メートル自由形6位　迫田　莉奈
女子二百メートル自由形6位　下田　裕希奈
男子四百メートル個人メドレー　林　昂輝

【空手道】個人　形　3位　川畑　俊達

【書道】
高書研賞　中村　奈菜美
高書研賞　佐野　友華里
高書研賞　平山　未樹
高書研賞　名越　彩華

【百人一首】団体　優勝

【囲碁】
女子団体　優勝
女子個人　優勝　大城　知己都

【放送】
ラジオドキュメント部門　最優秀賞
創作ラジオドラマ部門　優秀賞　濵﨑　芙美香
アナウンス部門　優秀賞

【吹奏楽】　金賞

8・9月の行事予定

		8月	
1	金	夏季悠学講座1・2年終了 1・2年学年集会	
2	㊏	同窓会総会	
3	㊐		
4	月	夏季悠学講座3年終了 3年学年集会	
5	火	(郷中ゼミ)	
6	水	(郷中ゼミ)	
7	木		
8	金		
9	㊏		
10	㊐		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	㊏	学研ハイレベル(2年) 全統マーク(3年)	
17	㊐	全統マーク(3年)	
18	月	授業再開　学年朝会	特別時間割
19	火	前期末考査時間割発表	
20	水	2年GO鶴セミナー発表会	
21	木		
22	金	定期演奏会（14:00～　宝山ホール）	
23	㊏		
24	㊐		
25	月	夏季休業日	
26	火	**前期末考査(1日目)**	
27	水	**前期末考査(2日目)**	
28	木	**前期末考査(3日目)**	
29	金	**前期末考査(4日目)**　中掃除	
30	㊏	悠学講座　(スクールカウンセリング②)	
31	㊐		

		9月	
1	月	全体朝会　2年マスゲーム(5・6 限)	
2	火	1年マスゲーム(5・6 限) 集団訓練(7限)　5分短縮授業	
3	水	1・2年合同マスゲーム練習(5・6 限) 体育祭各係会(7 限)	
4	木	体育祭準備・予行 3年1限授業	
5	金	学校安全の日　体育祭予行予備日 1・2年合同マスゲーム練習(5・6 限)	
6	㊏	**第60回体育祭**	
7	㊐		
8	月	体育祭代休日	
9	火		
10	水	1年GO鶴セミナー発表会	
11	木		
12	金	**3年校内模試（1日目）**	
13	㊏	**3年校内模試（2日目）**	
14	㊐		
15	月	**敬老の日**	
16	火		
17	水		
18	木		
19	金	月曜の授業	
20	㊏	悠学講座	
21	㊐		
22	月	学年朝会　45分×6限	
23	㊋	**秋分の日**	
24	水	**前期終業式　大掃除**	
25	木		秋季
26	金		
27	㊏		
28	㊐		
29	月		休業日
30	火		